

平成26年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月8日

上場取引所 東

上場会社名 三光合成株式会社

コード番号 7888 URL <http://www.sankogosei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 黒田 健宗

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上級執行役員

(氏名) 芹川 明

TEL 0763-52-7105

四半期報告書提出予定日 平成26年1月10日

配当支払開始予定日

平成26年1月31日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年5月期第2四半期の連結業績(平成25年6月1日～平成25年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年5月期第2四半期	20,882	7.1	908	22.0	694	△40.1	534	△29.1
25年5月期第2四半期	19,499	21.7	745	10.3	1,159	105.3	753	198.8

(注)包括利益 26年5月期第2四半期 475百万円 (△55.2%) 25年5月期第2四半期 1,060百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年5月期第2四半期	25.53	—
25年5月期第2四半期	36.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年5月期第2四半期	32,624	10,626	29.9	467.39
25年5月期	32,148	10,341	29.4	451.08

(参考)自己資本 26年5月期第2四半期 9,779百万円 25年5月期 9,439百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年5月期	—	3.00	—	3.00	6.00
26年5月期	—	3.00	—	—	—
26年5月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年5月期の連結業績予想(平成25年6月1日～平成26年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	2.6	2,200	7.2	1,700	△40.0	900	△52.8	43.01

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年5月期2Q	21,121,569 株	25年5月期	21,121,569 株
26年5月期2Q	197,482 株	25年5月期	195,642 株
26年5月期2Q	20,925,447 株	25年5月期2Q	20,929,163 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査の手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気が緩やかに回復し個人消費も堅調に推移し、輸出や設備投資も回復の動きがあります。しかしながら、海外においては、新興国の景気の減速、欧州経済の停滞等により依然として先行き不透明な状況が続いております。

この様な経済環境の中、当社グループでは前連結会計年度に引き続き、生産効率の向上を図り労務費や経費の圧縮に努め、原価低減活動を積極的に進めてまいりました。

国内におきましては、金型の受注が堅調に推移しており、中期的な観点において、先々、成形品の売上高に寄与してくるものと思われまます。

一方、海外関係につきましては、平成24年7月にメキシコに設立いたしました「SANKO GOSEI MEXICO, S. A. DE C. V.」の工場本格稼働を目前に控え最終調整を行っております。また、5月にフィリピンに設立いたしました「SANKO GOSEI PHILIPPINES, INC.」では工場建設が計画通りに進み、平成26年1月に操業開始を予定しております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は20,882百万円（前年同期比7.1%増）となりました。利益面におきましては、営業利益は908百万円（前年同期比22.0%増）、経常利益は持分法による投資利益の減少により694百万円（前年同期比40.1%減）、四半期純利益は534百万円（前年同期比29.1%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 日本

成形品部門において、情報通信機器関連の受注減の影響もあり減収となりましたが、金型部門では車両用内外装関係の受注が国内外向けとも大きく増加し、売上高は8,778百万円（前年同期比1.0%減）となり、セグメント利益は918百万円（前年同期比22.4%増）となりました。

② 欧州

車両用内外装部品の受注が大幅に増加し、売上高は2,457百万円（前年同期比36.7%増）となり、セグメント利益は131百万円（前年同期はセグメント損失82百万円）となりました。

③ アジア

タイではメーカーの在庫調整の影響もあり車両用内外装部品の減収となりましたが、インドネシアや中国では車両用内外装部品の受注が好調に推移し、売上高は9,620百万円（前年同期比8.9%増）となりましたが、セグメント利益は労務費等の増加もあり289百万円（前年同期比35.9%減）となりました。

④ 北米

売上高につきましては、平成25年11月より顧客へ納入開始もあり26百万円となり、セグメント損失は操業準備費用等により33百万円となりました。

なお、部門別の売上の状況は、次のとおりであります。

部門別		当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年6月1日 至 平成25年11月30日)	
		売上高(百万円)	前年同四半期比(%)
成形品	情報・通信機器	3,082	△3.4
	車両	15,155	10.9
	家電その他	817	△8.3
成形品計		19,054	7.4
金型		1,827	4.2
合計		20,882	7.1

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、32,624百万円（前連結会計年度末比476百万円増）となりました。

流動資産は16,578百万円と前連結会計年度末比137百万円減少しておりますが、主に現金及び預金の減少355百万円によるものであります。固定資産は16,046百万円と前連結会計年度末比613百万円増加しておりますが、有形固定資産の設備投資による増加342百万円が主な要因であります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、21,998百万円（前連結会計年度末比190百万円増）となりました。これは、主に支払手形及び買掛金の増加812百万円、社債の増加620百万円及び長短借入金の減少739百万円によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、10,626百万円（前連結会計年度末比285百万円増）となりました。これは、主に利益剰余金の増加471百万円及び為替換算調整勘定の減少130百万円によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は3,862百万円となり、前連結会計年度末より355百万円減少しました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,342百万円（前年同期比11.1%減）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益683百万円、減価償却費912百万円、仕入債務の増加779百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,199百万円（前年同期比35.8%増）となりました。これは主に有形固定資産取得による支出1,113百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は463百万円（前年同期比172.4%増）となりました。これは主に社債の発行による収入800百万円及び長期借入金の返済による支出1,191百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月期通期の業績予想につきましては、第2四半期の業績及び今後の見通し等を踏まえ、平成25年7月5日に公表しました業績予想を修正いたしました。平成26年5月期通期は、売上高45,000百万円、営業利益2,200百万円、経常利益1,700百万円、当期純利益900百万円と予想しております。詳細は本日別途公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,218,121	3,862,283
受取手形及び売掛金	8,898,546	8,693,743
商品及び製品	686,998	1,027,448
仕掛品	821,858	843,921
原材料及び貯蔵品	691,360	556,638
その他	1,406,000	1,602,428
貸倒引当金	△7,058	△8,062
流動資産合計	16,715,827	16,578,401
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,696,860	4,447,807
機械装置及び運搬具(純額)	4,315,836	4,528,259
工具、器具及び備品(純額)	1,633,453	1,628,241
土地	2,979,831	3,085,164
建設仮勘定	447,526	726,607
有形固定資産合計	14,073,508	14,416,081
無形固定資産		
その他	42,587	48,412
無形固定資産合計	42,587	48,412
投資その他の資産		
投資有価証券	1,190,596	1,315,378
その他	189,131	324,706
貸倒引当金	△63,140	△58,446
投資その他の資産合計	1,316,588	1,581,638
固定資産合計	15,432,683	16,046,131
資産合計	32,148,511	32,624,533

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,781,559	7,594,515
短期借入金	1,466,007	1,418,321
1年内返済予定の長期借入金	2,338,371	2,043,897
1年内償還予定の社債	360,000	520,000
未払法人税等	288,650	228,509
役員賞与引当金	29,058	—
その他	3,777,648	3,420,997
流動負債合計	15,041,295	15,226,240
固定負債		
社債	1,140,000	1,600,000
長期借入金	2,997,042	2,599,904
退職給付引当金	190,728	239,296
役員退職慰労引当金	88,262	23,400
その他	2,349,711	2,309,169
固定負債合計	6,765,744	6,771,770
負債合計	21,807,040	21,998,010
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,890,800	1,890,800
資本剰余金	1,742,393	1,742,393
利益剰余金	6,256,582	6,728,195
自己株式	△40,315	△40,832
株主資本合計	9,849,460	10,320,555
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,800	3,772
繰延ヘッジ損益	—	138
為替換算調整勘定	△413,892	△544,577
その他の包括利益累計額合計	△410,092	△540,666
少数株主持分	902,103	846,632
純資産合計	10,341,470	10,626,522
負債純資産合計	32,148,511	32,624,533

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年6月1日 至 平成25年11月30日)
売上高	19,499,808	20,882,738
売上原価	16,528,406	17,606,264
売上総利益	2,971,402	3,276,473
販売費及び一般管理費	2,226,373	2,367,478
営業利益	745,029	908,995
営業外収益		
受取利息及び配当金	6,281	6,793
持分法による投資利益	441,509	46,263
為替差益	87,757	—
その他	68,778	38,187
営業外収益合計	604,327	91,243
営業外費用		
支払利息	170,136	177,119
為替差損	—	82,546
その他	19,844	45,927
営業外費用合計	189,980	305,593
経常利益	1,159,376	694,646
特別利益		
固定資産売却益	153	3,274
受取保険金	16,560	—
特別利益合計	16,713	3,274
特別損失		
固定資産除却損	14,597	9,358
固定資産売却損	1,622	401
関係会社株式売却損	81,216	—
関係会社株式評価損	7,100	3,000
スワップ差損	4,489	1,989
災害による損失	20,432	—
特別損失合計	129,458	14,748
税金等調整前四半期純利益	1,046,631	683,171
法人税等	174,392	30,522
少数株主損益調整前四半期純利益	872,238	652,648
少数株主利益	118,266	118,258
四半期純利益	753,971	534,390

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	872,238	652,648
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	784	△608
繰延ヘッジ損益	—	138
為替換算調整勘定	159,989	△209,858
持分法適用会社に対する持分相当額	27,854	33,201
その他の包括利益合計	188,629	△177,126
四半期包括利益	1,060,867	475,522
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	903,202	403,816
少数株主に係る四半期包括利益	157,665	71,705

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,046,631	683,171
減価償却費	778,017	912,158
持分法による投資損益(△は益)	△441,509	△46,263
貸倒引当金の増減額(△は減少)	36,021	△3,690
退職給付引当金の増減額(△は減少)	37,156	52,220
受取利息及び受取配当金	△6,281	△6,793
支払利息	170,136	177,119
有形固定資産売却損益(△は益)	1,469	△2,873
投資有価証券評価損	7,100	3,000
有形固定資産除却損	14,597	9,358
関係会社株式売却損益(△は益)	81,216	—
為替差損益(△は益)	△87,757	82,546
スワップ差損益(△は益)	4,489	1,989
受取保険金	△16,560	—
災害による損失	20,432	—
売上債権の増減額(△は増加)	249,276	352,039
たな卸資産の増減額(△は増加)	△275,880	△253,524
その他資産の増減額(△は増加)	△388,209	△382,828
仕入債務の増減額(△は減少)	△224,560	779,424
その他負債の増減額(△は減少)	368,961	△462,876
その他	65,582	△121,610
小計	1,440,330	1,772,568
利息及び配当金の受取額	6,281	6,793
利息の支払額	△172,848	△166,997
保険金の受取額	296,973	—
災害損失の支払額	△20,432	—
法人税等の支払額	△39,512	△269,504
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,510,792	1,342,859
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△331	△344
関係会社株式の取得による支出	△336,710	△48,193
関係会社株式の売却による収入	350,000	—
有形固定資産の取得による支出	△880,684	△1,113,421
有形固定資産の売却による収入	583	3,787
その他	△16,097	△41,402
投資活動によるキャッシュ・フロー	△883,241	△1,199,574

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年6月1日 至 平成25年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△21,362	△10,098
長期借入金の借入れによる収入	1,171,311	525,144
長期借入金の返済による支出	△1,160,886	△1,191,137
社債の発行による収入	—	800,000
社債の償還による支出	△100,000	△180,000
セール・アンド・リースバックによる収入	351,345	148,513
リース債務の返済による支出	△346,879	△366,266
配当金の支払額	△62,789	△62,777
少数株主への配当金の支払額	△780	△126,787
自己株式の取得による支出	△258	△517
財務活動によるキャッシュ・フロー	△170,300	△463,926
現金及び現金同等物に係る換算差額	89,781	△35,196
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	547,031	△355,837
現金及び現金同等物の期首残高	3,264,210	4,218,121
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,811,242	3,862,283

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年6月1日至平成24年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	日本	欧州	アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,864,680	1,797,684	8,837,443	—	19,499,808	—	19,499,808
セグメント間の内部売上高 又は振替高	575,180	13,487	419,668	—	1,008,336	△1,008,336	—
計	9,439,860	1,811,172	9,257,112	—	20,508,145	△1,008,336	19,499,808
セグメント利益又は損失(△)	750,540	△82,241	451,031	△2,712	1,116,618	△371,588	745,029

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去△41,517千円及び各報告セグメントに配分していない
 全社費用△330,071千円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年6月1日至平成25年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	日本	欧州	アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,778,603	2,457,052	9,620,085	26,997	20,882,738	—	20,882,738
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,216,794	4,823	482,201	—	1,703,819	△1,703,819	—
計	9,995,397	2,461,875	10,102,286	26,997	22,586,557	△1,703,819	20,882,738
セグメント利益又は損失(△)	918,809	131,247	289,251	△33,496	1,305,812	△396,816	908,995

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去△105,913千円及び各報告セグメントに配分していない
 全社費用△290,902千円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する情報

前連結会計年度にメキシコに「SANKO GOSEI MEXICO, S. A. DE C. V.」(連結子会社)を設立したため、第1四半
 期連結会計期間より、地域別セグメントとして「北米」を報告セグメントとして新設しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成して
 おります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。